

生徒のみなさんへ

感染リスクを下げる環境の確保について、次の点に注意しましょう。

(1) 毎朝の健康観察の実施について

①登校前に必ず検温し、発熱（37.5 度以上）あった場合や、咳等の風邪の症状がある場合には登校を控え、自宅で様子をみましょう。学校に連絡をしてください。

②登校前に家庭で検温をし、「登校前の健康観察フォーム」に入力、送信しましょう。送信することができない場合や検温を忘れた場合には保健室で検温してください。発熱（37.5 度以上）があった場合や、登校後に発熱や咳などの風邪の症状が出た場合には、保健室で待機し、保護者の方と連絡をとった上で帰宅することになります。

(2) マスクの着用について

咳エチケットを徹底し、できるだけマスクを着用し、生徒間での飛沫による感染リスクを最小限に抑えましょう。

(3) 手洗いの実施について

食事前、休憩時間、トイレの後には石けん・流水で手洗いを励行しましょう。手洗い後は水道栓に水をかけておきましょう。

正しい手の洗い方

手洗いの前に

- ・爪は短く切っておきましょう
- ・時計や指輪は外しておきましょう



流水でよく手をぬらした後、石けんをつけ、手のひらをよくこすります。



手の甲をのばすようにこすります。



指先・爪の間を念入りにこすります。



指の間を洗います。



親指と手のひらをねじり洗いします。



手首も忘れずに洗います。

石けんで洗い終わったら、十分に水で流し、清潔なタオルやペーパータオルでよく拭き取って乾かします。

(4) 消毒の実施について

清掃時、特に多くの生徒が手を触れる箇所（ドアノブ・トイレのドア・流しレバー等）を各清掃担当の教員が消毒します。

(5) 教室等の換気について

空気の流れをつくるように、対角線上に 4 カ所の窓を開けて教室内の換気を行います（必要に応じて、防寒着の着用を認めます）。

(6) 飲食について

手洗いを徹底し、向かい合わせを避け、会話を控えるなど、飛沫を飛ばさないようにしましょう。購買や中庭等においても同様です。

(7) 部活動の再開について

部活動については安全への配慮を十分に行った上で、4月8日〈水〉から再開の予定です。なお土日等の授業のない日における部活動等（外部模試や葦岡セミナーなど）についても、自宅で検温した上での参加とするなど授業日同様とします。

3つの「密」を避けましょう

①換気の悪い
密閉空間



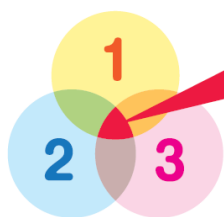
②多数が集まる
密集場所



③間近で会話や
発声をする
密接場面



新型コロナウイルスへの対策として、クラスター(集団)の発生を防止することが重要です。
日頃の生活の中で3つの「密」が重ならないよう工夫しましょう。



3つの条件がそろう場所が
クラスター(集団)発生の
リスクが高い!

※3つの条件のほか、共同で使う物品には
消毒などを行ってください。

出典：厚生労働省